

開校10周年に向けて

青垣小学校 校長だより
令和7年10月号
発行責任者 植木政行

『わが子の青垣地域園・小・中・高での学びを通して』

青垣小学校PTA 令和元年度（平成31年度）会長 徳岡弘樹

今回は、令和元年度（平成31年度）にPTA会長をお務めいただいた徳岡弘樹様に執筆いただきました。徳岡様のお子さまは、芦田保育園から認定こども園あおがきへ、芦田小学校から青垣小学校への統合を経験されました。そして、青垣中学校を卒業し、現在氷上西高等学校3年生になられています。徳岡様には、わが子の青垣地域での学びについて、保護者として感じられたことも綴っていただきました。

【PTA会長の取り組み】

平成から令和に変わる年に、丹波市立青垣小学校が開校して3回目の春を迎えました。開校からここまでの2年間、4つの小学校での様々に異なるPTA活動を1つにまとめ上げ、進めてこられたPTA役員と会員の皆さま、そして先生方や地域の皆さまに感謝し、様々な課題について考え、取り組まれた努力と熱い魂を受け継ぐ重みを感じつつ、活動をスタートとした事を今でも明確に覚えております。

その中で活動内容を大きく変えるとか新たな活動を増やすとかするのではなく、しっかりと考えを練って進めてこられた2年間の活動基盤に少しずつ色を足す事に取り組みました。その内容として、これから先のPTA活動をより良く進めていく事に関して色付けの必要な活動基盤は何かを改めて考え話し合い、先生方や地域の方々、PTA会員の方々のご意見も色々な面から聞きつつ、今年度色付けを進める事は何か、また次年度以降に進めていただく事は何かを検討していきました。その中でまだまだ内容は薄いものの開校10周年に向けての話し合いも始めました。



平成31年度入学式に参列いただいた来賓の方々
(左から3人目が徳岡弘樹様)

【PTA会長としての思い】

私のPTA活動への思いとしましては、「全ては子どもたちの為。そして未来の為に。」を心がけ活動をいたしました。その為に必要な事は何かと考え、まず全ての組織や運営や活動において凹凸のない綺麗な円を描く事が出来れば良いと考えました。凹凸のない綺麗な円というPTA活動内容にまずは自分が描くイメージラインを引く。その内容について先生方や各役員と密な意見交換や話し合いをする事で、スムーズかつ速やかに凹凸がない円が沢山描かれる。それをPTA



PTA総会でのあいさつ

会員様や地域の方々に発信する。主役である子どもたちにとっても凹凸のない円は触れやすく分かりやすくなる。そして何よりも綺麗に描かれた沢山の円全てにおいて私自身が一番携わり感じ楽しむ。また私が感じ、思った気持ちという円を皆さんと共有する事に努めていく事で1つの大きな円が出来るのではないかと思います、PTA活動を進めました。

そんな綺麗で大きな円が実現出来ましたのも皆様のご協力と助けがあったからと今でも感謝しております。



運動会でのあいさつ

【わが子の青垣地域園・小・中・高での学びを通して感じた事】

今年度、兵庫県立氷上西高等学校卒業する娘。青垣地域園・小・中・高を通して学んでいる姿を見て思い感じる事とは。途中、芦田保育園が認定こども園あおがきに、芦田小学校が青垣小学校へとかわりました。何かしらの変化があるのかを見守りましたが、マイナス面ではなくプラス面で、ずっと同じ環境や仲間たちになったからこそ出来る事や学べる事が沢山あったと思います。その中でとても良い成長が出来、良い経験が出来たと私は思います。



青垣中学校での小中合同授業（剣道）

○幼い頃から地域の皆さまとあいさつを交わし合い、見守られながら安心して通い学べる環境。

○お互い仲間の事を理解し分かり合い、自分自身が望む挑戦がしやすい環境。

○親としても地域一丸となつて協力し合い、子どもたちの成長を支え守る環境。

○認定こども園から高等学校までの先生方の連携で、他の地域へ独自の情報発信がしやすい環境。

長きにわたる色々な面からの皆さまのご協力のもと、様々な環境で個々の力が発揮出来ると感じ取りました。



氷上西高校生による授業（歴史）

【青垣小学校への思い】

色々変わり多様なニーズが求められつつある今の世の中に、地元に残り頑張ろうとか戻ろうかなとか帰りたいなとかと思ひ考えるのは、地元で過ごした小学校時代と中学校時代の9年間の思い出と環境が大きく影響してくると私は思います。気心の知れた皆で笑い・励まし・助け合い・学んだ日々。地域の方々と触れ合い支えてもらい大きく成長していく姿を見守っていただいた時。親子で色々な行事に参加し絆を深めた時期。心が全てにおいて成長し輝く大切な時間だと思います。10周年に向かって改めて学校教育目標「ふるさと青垣を愛し 自ら学び たくましく生きる児童生徒の育成」の言葉の意味の実現に近づける様、今後も何かしらの形でお手伝い出来ればと思っております。



学校運営協議会「熟議」でのグループ討議